

平成 24(2012)年度
一橋大学大学院国際・公共政策教育部(国際・公共政策大学院)
専門職学位課程
春季社会人特別選考 第2次試験(小論文)問題
〔公共法政プログラム〕

受験番号 _____

注意事項

- (1) 解答用紙には、氏名を書かないでください。
- (2) 問題用紙、解答用紙及び下書用紙は、試験室から持ち出さないでください。
- (3) 試験用紙には受験番号だけを書き、氏名は書かないでください。
- (4) 受験票は机の上においてください。
- (5) 受験票と筆記用具以外のものは机の上に出さないでください。
- (6) 携帯電話は電源を切り、かばんの中にしまってください。
- (7) 時計等についているアラーム機能、計算機能、翻訳機能、その他時計以外の機能をOFFにしてください。
- (8) 試験中に体調不良または手洗所に行く等の理由で試験室から一時退室しようとする場合は、監督員に申し出てください。
- (9) 不正行為を行った者または監督員の指示に従わなかった者は、失格とします。

問 題

今年、我が国と関わりの深い世界の主要国において、新しい指導者の選出が予定されているところ。このうち大統領選挙が行われるアメリカ、ロシア、フランス、韓国では、いずれも憲法の規定により、大統領の多選が制限されています。

我が国の地方自治制度も、国政における議院内閣制との対比から大統領制といわれることがあります。地方公共団体の長（都道府県知事・市町村長、以下「首長」という。）の多選に関して、日本国憲法や地方自治法には明文の規定はありません。過去に3度国会に提出された首長の多選制限を定める法案もすべて廃案となっており、首長の多選制限の是非についての論争は、今なお完全に決着したとはいえません状況にあります。

首長の多選制限を是とする立場からは、次のような主張がなされることがあります。

- (1) 首長には、制度的に、また構造的に、権力が集中しやすい要因が内在しており、多選制限は、立憲主義的観点から首長の権力をコントロールする合理的な手法である。
- (2) 権力が集中する首長の多選は、首長批判を困難にする政治構造を産み出しやすく、対立候補が出たとしても、構造的に不利な立場に置かれることから、多選制限は、選挙における実質的競争性を確保し、民主主義を活性化させるための合理的な手法である。

他方、多選制限を非とする立場からは、次のような主張がなされることがあります。

- (3) 立憲主義の観点からは、中央政府の権力の強大化を防止する側面がより重要であり、そのためには首長の多選を制限せず、首長の中央政府に対する発言権を強化すべきである。（(1)に対する反論）
- (4) 首長が多選されるのは、住民の支持を得ているからであり、住民が継続して首長の地位に就くことを望む者を多選制限により立候補できなくすることは、民主主義の原理に反する。（(2)に対する反論）

そこで、上記(1)～(4)についてのあなたの考えを交えながら、首長の多選制限の是非について、1,200字以内で論じなさい。その際、多選制限を是とする場合には、制限する多選の期数（任期）及び制限する首長の範囲についてのあなたの見解にも、あわせて言及しなさい。